

連続講座「加納家と一宮」第4回

加納久宜と鹿児島県



▲加納知事顕彰碑（鹿児島県庁前）

2019年2月に没後100年を迎える元一宮町長・加納久宜。その節目の年に向けて、今年度は5回に亘って、加納家と一宮の歴史を学ぶ、連続講座「加納家と一宮」を開催します。

第4回目の今回の講座は、鹿児島県知事時代の加納久宜についてお話をいただきます。私費を投

じてまで、鹿児島の改革に挑んだ久宜。農事改良、教育改革など様々な面で鹿児島に足跡を残した「勸業知事」久宜の姿を見ていきます。

○と き 平成31年2月16日（土）

午後1時30分 ～（午後1時受付開始、2時間程度）

○ところ 一宮町中央公民館・大会議室

○講 師 あべつねひさ 阿部恒久氏（共立女子大学国際学部教授）

参考文献：同「日清戦後の地方政治状況—官僚知事加納久宜を通して—」

（『社会科学討究』121号、1996年）

○問合せ 一宮町教育委員会 42-1416

※参加無料、定員はありませんので、どなたでもご参加できます。